

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、10～21℃台を示し、平年並みの水温でした。

〔漁況概要〕

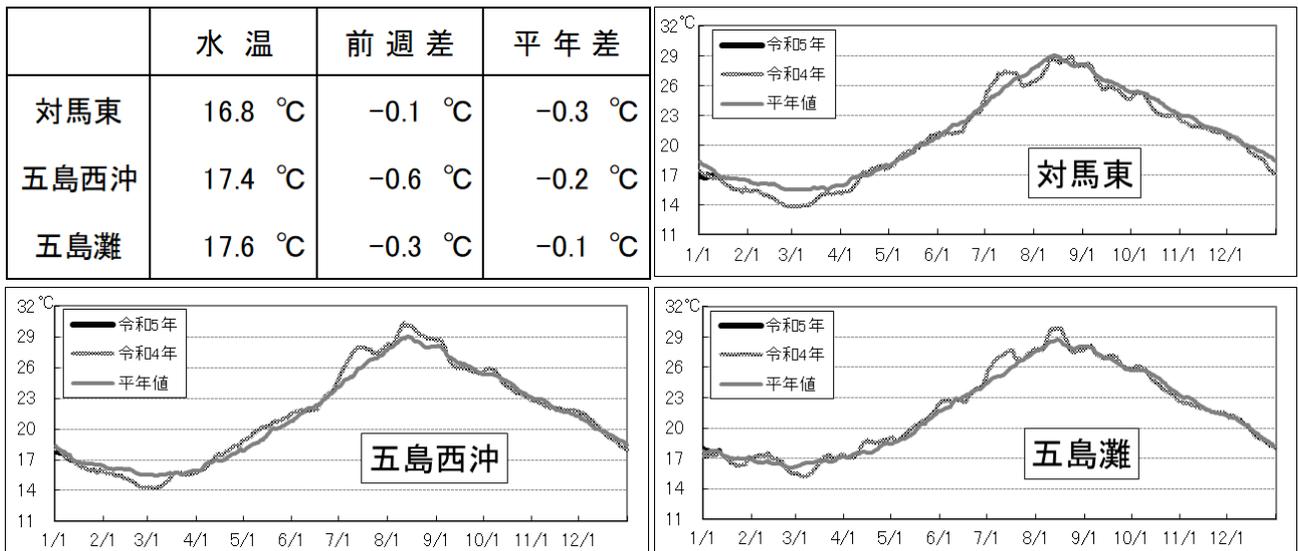
- 中小型まき網――西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり16トンの水揚げ（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり3トンの水揚げ（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり9トンの水揚げで、前週の56%（前年を下回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり1kgの水揚げで、前週の6%（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり9kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。
- 定置網――五島有川地区では、マアジなどが1日1統当たり56kgの水揚げ。五島魚目地区では、マアジなどが1日1統当たり440kgの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり331kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり140kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり124kgの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/6～1/10の5日間）沖合イカ釣（船凍船）は、宮古沖で赤イカの操業。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、能登半島沖～酒田沖で操業。鳥取県西部（沖合船）入港船なし。（漁業情報サービスセンターより）

〔海面水温情報〕 MGDSSST（人工衛星水温） [気象庁発表] より

令和5年1月5日～令和5年1月11日の平均水温



〔お知らせ〕

漁海況通信「第5-1号 五島灘・壱岐水道・対馬東水道の観測結果」を公表しました。漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>